議事日程(第7号)

令和4年3月22日 午前10時00分開議

- 日程第1 陳情について
- 日程第2 承認第1号 専決処分の承認を求めることについて
「令和3年度由布市一般会計補正予算(第9号)」
- 日程第3 議案第12号 旧慣による公有財産の使用権の廃止について
- 日程第4 議案第14号 由布市子どものいじめの防止に関する条例の制定について
- 日程第5 議案第15号 由布市行政組織条例の一部改正について
- 日程第6 議案第16号 由布市個人情報保護条例の一部改正について
- 日程第7 議案第17号 由布市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について
- 日程第8 議案第18号 由布市長等の給与の特例に関する条例の一部改正について
- 日程第9 議案第19号 由布市職員の給与に関する条例の一部改正について
- 日程第10 議案第20号 由布市職員の給与の特例に関する条例の一部改正について
- 日程第11 議案第21号 由布市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について
- 日程第12 議案第22号 由布市使用料及び手数料条例の一部改正について
- 日程第13 議案第23号 由布市国民健康保険税条例の一部改正について
- 日程第14 議案第24号 由布市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める
条例の一部改正について
- 日程第15 議案第25号 由布市都市公園条例の一部改正について
- 日程第16 議案第26号 由布市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正
について
- 日程第17 議案第27号 由布市狭霧台園地の指定管理者の指定について
- 日程第18 議案第34号 令和4年度由布市一般会計予算
- 日程第19 議案第35号 令和4年度由布市国民健康保険特別会計予算
- 日程第20 議案第36号 令和4年度由布市介護保険特別会計予算
- 日程第21 議案第37号 令和4年度由布市後期高齢者医療特別会計予算
- 日程第22 議案第38号 令和4年度由布市農業集落排水事業特別会計予算
- 日程第23 議案第39号 令和4年度由布市水道事業会計予算

追加日程

- 日程第1 報告第9号 専決処分の報告について
- 日程第2 議案第40号 由布市介護保険条例の一部改正について
- 日程第3 発議第2号 由布市議会委員会条例の一部改正について
- 日程第4 閉会中の継続審査・調査申出書
- 日程第5 議員派遣の件について

本日の会議に付した事件

- 日程第1 陳情について
- 日程第2 承認第1号 専決処分の承認を求めることについて
「令和3年度由布市一般会計補正予算（第9号）」
- 日程第3 議案第12号 旧慣による公有財産の使用権の廃止について
- 日程第4 議案第14号 由布市子どものいじめの防止に関する条例の制定について
- 日程第5 議案第15号 由布市行政組織条例の一部改正について
- 日程第6 議案第16号 由布市個人情報保護条例の一部改正について
- 日程第7 議案第17号 由布市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について
- 日程第8 議案第18号 由布市長等の給与の特例に関する条例の一部改正について
- 日程第9 議案第19号 由布市職員の給与に関する条例の一部改正について
- 日程第10 議案第20号 由布市職員の給与の特例に関する条例の一部改正について
- 日程第11 議案第21号 由布市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について
- 日程第12 議案第22号 由布市使用料及び手数料条例の一部改正について
- 日程第13 議案第23号 由布市国民健康保険税条例の一部改正について
- 日程第14 議案第24号 由布市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める
条例の一部改正について
- 日程第15 議案第25号 由布市都市公園条例の一部改正について
- 日程第16 議案第26号 由布市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正
について
- 日程第17 議案第27号 由布市狭霧台園地の指定管理者の指定について
- 日程第18 議案第34号 令和4年度由布市一般会計予算
- 日程第19 議案第35号 令和4年度由布市国民健康保険特別会計予算
- 日程第20 議案第36号 令和4年度由布市介護保険特別会計予算
- 日程第21 議案第37号 令和4年度由布市後期高齢者医療特別会計予算

日程第22 議案第38号 令和4年度由布市農業集落排水事業特別会計予算

日程第23 議案第39号 令和4年度由布市水道事業会計予算

追加日程

日程第1 報告第9号 専決処分の報告について

日程第2 議案第40号 由布市介護保険条例の一部改正について

日程第3 発議第2号 由布市議会委員会条例の一部改正について

日程第4 閉会中の継続審査・調査申出書

日程第5 議員派遣の件について

出席議員（18名）

1番 首藤 善友君	2番 志賀 輝和君
3番 佐藤 孝昭君	4番 高田 龍也君
5番 坂本 光広君	6番 吉村 益則君
7番 田中 廣幸君	8番 加藤 裕三君
9番 平松恵美男君	10番 太田洋一郎君
11番 加藤 幸雄君	12番 甲斐 裕一君
13番 佐藤 郁夫君	14番 渕野けさ子君
15番 佐藤 人已君	16番 田中真理子君
17番 鷺野 弘一君	18番 長谷川建策君

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 馬見塚量治君	書記 畠中 勇君
書記 生野 洋平君	

説明のため出席した者の職氏名

市長	相馬 尊重君	副市長	小石 英毅君
教育長	加藤 淳一君	総務課長	佐藤 正秋君
財政課長兼契約検査室長			庄 忠義君

総合政策課長兼地方創生推進室長 …………… 日野 正美君
会計管理者 …………… 大野 利武君 建設課長 …………… 佐藤 洋君
商工観光課長 …………… 古長 誠之君
福祉事務所長兼福祉課長 …………… 馬見塚美由紀君
高齢者支援課長 …………… 工藤 由美君
挾間振興局長兼地域振興課長 …………… 後藤 和敏君
庄内振興局長兼地域振興課長 …………… 花宮 宏城君
湯布院振興局長兼地域振興課長 …………… 後藤 睦文君
教育次長兼教育総務課長 …………… 衛藤 誠治君
消防長 …………… 佐藤 尚也君

午前10時00分開議

○議長（長谷川建策君） 皆さん、おはようございます。

今定例会も本日が最終日でございます。議員及び執行部各位には、連日の委員会審査、また、現地調査等でお疲れのことと存じますが、最後までよろしくお願いを申し上げます。

ただいまの出席議員数は18名です。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

執行部より、市長、副市長、教育長及び関係課長の出席を求めています。

本日の議事日程は、お手元に配付の議事日程第7号により行います。

○議長（長谷川建策君） まず、日程第1、陳情についてを議題とします。

本定例会にて付託いたしました陳情2件について、常任委員長に審査の経過と結果について報告を求めます。教育民生常任委員長、平松恵美男君。

○教育民生常任委員長（平松恵美男君） 皆さん、おはようございます。よろしくお願ひします。

陳情2件につきまして、審査の報告をさせていただきます。教育民生常任委員長、平松恵美男でございます。よろしくお願ひします。

陳情審査の報告書、本委員会に付託の陳情は、審査の結果、下記のとおり決定したので、由布市議会会議規則第143条第1項の規定により報告します。

日時は、令和4年3月8日、議案審査とまとめ。同3月9日、現地調査。

場所は、本庁舎新館3階第2委員会室です。

出席者は、委員全員でございます。

書記は、議会事務局です。

審査の結果、下記のとおり。

陳情。受理番号3。受理年月日、令和3年12月28日。件名、陳情書、放課後児童クラブについて。

委員会の意見。低学年の児童が過ごす安心安全な場所として、放課後児童クラブを大至急設置してもらいたいとの陳情である。

当委員会は、挾間町内のくすのき児童クラブを訪問し、クラブの現状の説明を受けた。当クラブでは、保護者の理解を得ながら、子どもひとり一人の個性に寄り添えるよう、地域を通じた活動に取り組んでいる。現在のところ、待機児童は見られないとのことであった。

委員会としては、担当課より、国が示す低学年の安全を優先するとの意向を受け、それに沿って事業を進めていくとの方針説明を受けた。これを受け、毎年実施されている各クラブと市との協議で、希望する児童が全員入れるよう連携を図ることとの結論に至った。

慎重審査の結果、全員一致で採択と決定しました。

審査の結果、採択と決定。

受理番号1。受理年月日、令和4年2月17日。件名、子どもたちへの新型コロナワクチン接種に関して配慮を求める陳情。

委員会の意見。今回、国が通達した5歳から11歳の子どものためのワクチン接種について、ワクチンの副反応など十分な情報提供をした上で、接種を選択できるよう、市へ配慮した対応をお願いするものである。

市の対応としては、厚生労働省のガイドラインに沿った形での事業を推進していきたいとの説明を受けた。

委員会としては、陳情の趣旨は理解するが、国のガイドラインに沿った市の事業推進を見守っていくとの意見に達した。

慎重審査した結果、賛成多数で趣旨採択と決定しました。

審査の結果、趣旨採択と決定。

以上です。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

○議長（長谷川建策君） 常任委員長の報告が終わりました。

これより審議に入ります。

なお、委員長報告に対する質疑については、審査の経過と結果に対する質疑にとどめることをお願いしておきます。

まず、令和3年受付、陳情受理番号3、陳情書、放課後児童クラブについてを議題として質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） なしと認めます。これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。討論終わります。

これより採決いたします。

この陳情に対する委員長報告は採択です。

この陳情は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。

よって、受理番号3の陳情は委員長報告のとおり採択されました。

次に、陳情受理番号1、子どもたちの新型コロナワクチン接種に関して配慮を求める陳情を議題として質疑を行います。

質疑ありませんか。佐藤郁夫君。

○議員（13番 佐藤 郁夫君） 13番、佐藤郁夫です。

委員長に少し経緯をお聞きいたします。この件につきましては、副反応を心配する保護者の皆さん、特に母親部会の皆さん等々、いろいろやっぱり心配されておりますし、この審議結果、経緯を見ますと、十分、選択制であるから、対応をやっぱりそこはしてほしいということで説明を受けたとありますが、やはり市からきちっとしたやっぱり任意制ですと、そういう説明を受けたのか。それと、賛成多数ではありますので、やはり具体的な意見、少数意見も含めまして、どういった意見が出たのか教えてください。

○議長（長谷川建策君） 教育民生常任委員長。

○教育民生常任委員長（平松恵美男君） 受理番号1の子どもたちへの新型コロナワクチン接種に関しての配慮を求める陳情でございますが、一応、市のほうから、いろいろと詳細について御説明をいただきました。

強制ではないというようなことと同時に、結構ガイドラインの内容が、多岐にわたっておりまして、委員会の中でその内容を一緒に勉強したような状況でございました。

それから、趣旨採択で全員ではありませんでしたが、趣旨採択の賛成者は訴える内容について、やはり慎重に行っていただきたいというようなことと、あと受けない方への差別的な対応はしていただきたくないというような旨がありましたので、その辺は、十分理解できたわけでございますが、これを市として表示してくれんやろかというようなお話もあったんですが、なかなかやはり、厚生労働省のガイドラインに沿った部分しか、なかなか説明ができないので、というような

お話もありました。

それで、意見が4対2に分かれたわけですが、最終的に趣旨採択というような形で、大体おっしゃられている意味は分かりましたというような結論に達しました。

以上です。

○議長（長谷川建策君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） これで質疑を終わります。これから討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。討論終わります。

これより採決いたします。

この陳情に対する委員長報告は趣旨採択です。

この陳情は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立16名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。

よって、受理番号1の陳情は委員長報告のとおり趣旨採択されました。

○議長（長谷川建策君） 次に、日程第2、承認第1号、専決処分の承認を求めることについて、令和3年度由布市一般会計補正予算（第9号）から日程第23、議案第39号、令和4年度由布市水道事業会計予算までの22件を一括議題とします。

付託しております各議案について、常任委員長及び特別委員長に、それぞれの議案審査に係る経過と結果について報告を求めます。

まず、総務常任委員長、田中真理子さん。

○総務常任委員長（田中真理子君） 皆さん、おはようございます。総務常任委員会委員長の田中真理子です。

当委員会に付託されました案件について報告を申し上げます。

委員会審査報告書。本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので、由布市議会会議規則第110条の規定により報告します。

日時、令和4年3月8日、議案審査。令和4年3月9日、現地調査、議案審査。令和4年3月11日、まとめ。

場所、議案審査、本庁舎新館3階第1委員会室、湯布院庁舎2階会議室。現地調査、由布市狭霧台園地。まとめ、本庁舎新館3階第1委員会室です。

出席者は記載のとおりです。

担当課も記載のとおりです。

書記は議会事務局です。

審査の結果。

議案番号、議案第12号、件名、旧慣による公有財産の使用権の廃止について。

経過及び理由。

本議案は、令和2年7月豪雨により被災した花合野川の砂防災害復旧工事に伴い、湯布院町下湯平の市有地を河川管理者である大分県へ河川用地として売却するため、入会権の一部廃止に関し、地方自治法第238条の6第1項の規定により、議会の議決を求めるものです。

委員からは、一日も早い復興に向けて、引き続き取組を進めてほしいとの意見が出ました。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定しました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件番号、議案第15号、件名、由布市行政組織条例の一部改正について。

経過及び理由。

本議案は、近年、激甚化・頻発化する自然災害に対して、体制の強化を図るため、防災安全課を新たに防災危機管理課として、防災危機管理に特化した組織再編を行うこと、並びに持続可能な行財政運営を行う上で、自主財源確保に向けた新たな課として財源改革推進課の設置を行うことによるものです。

委員からは、新たな体制の下、より専門性を持って取り組んでほしいとの意見がでました。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定しました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

議案番号、第16号、件名、由布市個人情報保護条例の一部改正について。

経過及び理由。

本議案は、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行によって、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律が廃止されること等に伴い、法を引用している部分について条例の改正を行うものです。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定しました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第17号、件名、由布市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について。

経過及び理由。

本議案は、由布市固定資産評価審査委員会の内部手続において、押印の義務付けを廃止するため条例の改正を行うものです。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定しました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第18号、件名、由布市長等の給与の特例に関する条例の一部改正について。
経過及び理由。

本議案は、市の現下の財政状況を鑑み、市長等、三役の給料を本年4月から翌年3月までの1年間、3%減額するものです。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定しました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第19号、件名、由布市職員の給与に関する条例の一部改正について。
経過及び理由。

本議案は、人事院勧告に準じて期末手当の支給割合を改定することのほか、他の自治体に準じて通勤手当の支給限度額を条例で定め、他の運用を規則に委任することによるものです。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定しました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第20号、件名、由布市職員の給与の特例に関する条例の一部改正について。
経過及び理由。

本議案は、議案第18号と同様の理由により、職員についても本年4月から翌年3月までの1年間、給料月額について7級在職者は2%、6級以下在職者は1%の減額措置を行うものです。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定しました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第21号、件名、由布市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について。
て。

経過及び理由。

本議案は、近年頻発する災害等の業務に従事することによる、災害応急手当等の特殊勤務手当を大分県並びに他の自治体に準じて見直すことによるもので、当委員会としても特殊勤務に従事する職員の労働環境向上につながるものと考えます。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定しました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第22号、件名、由布市使用料及び手数料条例の一部改正について。
経過及び理由。

本議案は、地方自治法の規定に基づいて、認可を受けた地縁による団体に関わる証明書の証明手数料及び地番図の写し等の交付手数料を定めるため、条例の改正を行うものです。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定しました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第26号、件名、由布市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について。

経過及び理由。

本議案は、消防団員の士気高揚と他の自治体との均衡を図るため、消防団員の報酬等の改定を行うものです。

当委員会では、消防団員の確保や士気の高揚を図るため、現状を的確に捉えながら、今後も必要と思われる報酬等の改定について検討を重ねてほしいとの意見が出ました。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定しました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第27号、件名、由布市狭霧台園地の指定管理者の指定について。

経過及び理由。

本議案は、指定管理期間が令和4年3月末日をもって終了することに伴い、指定管理者選定委員会の審査を経て、指定管理候補者として由布岳南山麓景観保全機構が選定されたため、地方自治法第244条の2第6項の規定により、指定管理者として指定するために議会の議決を求めるものです。

現地調査を行う中で、トイレについては現在使用できない状況となっており、原因としては施設内の井戸の地下水位の低下や給水管の破損などが想定されるとの説明を受けました。

また、代替措置として設置されている仮設トイレについても、使用はできるものの管理が不十分な状況となっています。

そのようなことから当委員会としては、トイレに関して、1、執行機関は、トイレの継続的な運営のため、タンクの設置及び水源確保の対応等検討するなど早急に課題解決に向けて取り組むこと。

2、指定管理候補者は、トイレの使用が再開されるまでの間、仮設トイレの管理運営をしっかりと行うこと。

以上2点の意見を付します。

また、物品販売所施設の営業に関しては、コロナ禍の影響もあり売上げが落ちているという説明を受けましたが、現地調査の時間帯は、そのような状況下でも、多くのお客様が駐車場を利用している状況が見受けられたことから、指定管理候補者には、今一度、由布院盆地の東の玄関口という意識をしっかりと持ち、地域の情報発信はもとより指定管理運営業務仕様書に記載されている利用者満足度調査を実施するなど、利用者の意見を管理運営に反映させ、受入体制に万全を

期して、利用満足度をさらに高めていく努力が必要であると考えます。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定しました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

以上よろしくお願いをいたします。

○議長（長谷川建策君） 次に、教育民生常任委員長、平松恵美男君。

○教育民生常任委員長（平松恵美男君） 教育民生常任委員長、平松恵美男でございます。

委員会審査報告を行います。

本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので、由布市議会会議規則第110条の規定により報告します。

日時、令和4年3月8日、議案審査まとめ。同9日現地視察。

場所は、本庁舎新館3階第2委員会室です。

出席者は委員全員です。

担当課は記載のとおりです。

書記は事務局です。

審査の結果、下記のとおり。

事件の番号、承認第1号、専決処分の承認を求めることについて、令和3年度由布市一般会計補正予算（第9号）。

経過及び理由。

本件は、緊急を要し議会を招集する時間的余裕がなかったため、地方自治法第179条第1項の規定により令和3年12月15日付で専決処分したもので、新型コロナウイルス緊急対策事業として、子育て世帯への臨時特別給付金の支給額を変更したことによるもの。

歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億9,409万3,000円を追加し、歳入歳出それぞれ234億4,739万9,000円とするもの。

慎重審査の結果、全員一致で原案承認すべきと決定しました。

審査の結果、原案承認すべきと決定。

事件の番号、議案第14号、由布市子どものいじめの防止に関する条例の制定について。

経過及び理由。

本条例は、いじめの防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進するため制定するもの。由布市においては、要綱を制定し、あらゆる関係機関の責務を目的とした条項を掲げ、子どもたちの実態を把握し、いじめが起らない環境づくりに努力しているとの説明を受けた。

委員会の意見として、全国で子どものいじめが非常に多く発生している現状を鑑み、いじめ問題解決支援委員会を活用し、早い段階での対応に尽力していただきたく、これを付した。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定しました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第23号、由布市国民健康保険税条例の一部改正について。

経過及び理由。

本議案は、全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備等に関する政令の公布に伴い、由布市国民健康保険税条例の一部を改正するもの。

この改正により、国民健康保険税については、未就学児に関する被保険者均等割額を減額し、その減額相当額を公費で支援する制度を設置するものである。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定しました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第24号、由布市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について。

経過及び理由。

由布市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正するもの。

待機児童解消のための放課後児童健全育成事業所を、湯布院地域及び挾間地域に新規開設することにより、みなし支援員の適用期間を令和5年3月31日から令和7年3月31日まで延長することによるもの。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定しました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

以上、慎重審査をお願いし、何とぞ御可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（長谷川建策君） 次に、産業建設常任委員長、加藤裕三君。

○産業建設常任委員長（加藤 裕三君） 皆さん、おはようございます。産業建設常任委員長、加藤裕三です。

委員会の審査報告を行います。

本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので、由布市議会会議規則第110条の規定により報告します。

日時、令和4年3月8日火曜日、議案審査、まとめ。

場所、本庁舎新館3階第3委員会室。

出席者、委員全員でございます。

担当課、都市景観推進課。

書記、議会事務局です。

裏面をお開きください。

審査の結果。

事件の番号、議案第25号、由布市都市公園条例の一部改正について。

経過及び理由。

本議案は、都市計画法に定める開発により、設置された公園に関して挾間地域の公園8か所を由布市の都市公園として追加するもの。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定した。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

以上でございます。御可決賜りますようよろしくお願いいたします。

○議長（長谷川建策君） 次に、予算特別委員長、鷺野弘一君。

○予算特別委員長（鷺野 弘一君） 予算特別委員会委員長の鷺野弘一です。

委員会審査報告を行います。

本委員会に付託された事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので、由布市議会会議規則第110条の規定により報告いたします。

日時、令和4年2月24日から3月16日まで。

場所、本庁舎議場ほか。

出席者は委員全員です。

裏面を御覧ください。

審査の経過及び結果。

本委員会は、全員で構成する予算特別委員会として、令和4年2月24日、25日、3月10日、11日、14日、16日の6日間委員会を開催し、付託された各議案について関係職員から詳細な説明を受け、72項目の質疑と関連質疑を、さらに分科会を通して細部にわたって慎重な審査を行いました。

その結果、議案第34号から議案第37号までの4件については賛成多数で、議案第38号と議案第39号の2件については全員一致で原案可決すべきと決定しました。

委員会の意見として、議案第34号、令和4年度一般会計予算について、1番、2款総務費のサテライトオフィス等利活用推進事業では、交流人口の増加、移住・定住の促進につながるよう取組を進めていただきたい。

2番、3款民生費の重層的支援体制整備事業では、多岐にわたる事業のため、しっかり庁内連携を取り事業の推進を図ること。

3番、6款農林水産業費の就農者の育成や担い手への支援については、農業活性化へつなげ

られるようにすること。

4番、産業建設部門における各種の補助金については、事業における経過を踏まえつつ、事業の成果を上げられるよう、十分留意した予算執行に努めること。

5番、予算特別委員会を通じて、質疑等で指摘のあった項目については、十分留意しながら予算執行に努めること。

以上の意見を付します。

以上で報告を終わります。

○議長（長谷川建策君） 各委員長の報告が終わりました。

これより審議に入りますが、委員長報告に対する質疑については、審査の経過と結果に対する疑義にとどめることを再度お願いしておきます。

まず、日程第2、承認第1号、専決処分の承認を求めることについて、令和3年度由布市一般会計補正予算（第9号）を議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これより承認第1号を採決します。

本案に対する委員長報告は承認です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。

よって、本案は委員長報告のとおり承認されました。

次に、日程第3、議案第12号、旧慣による公有財産の使用権の廃止についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。

これより議案第12号を採決します。

本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起

立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。

よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第4、議案第14号、由布市子どものいじめの防止に関する条例の制定についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これより議案第14号を採決します。

本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。

よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第5、議案第15号、由布市行政組織条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

討論はありませんか。首藤善友君。

○議員（1番 首藤 善友君） 議案第15号、これは行政組織の改編ということで、防災危機管理課、これは、今の情勢から賛成ですが、財源改革推進課、これは不燃ごみの有料化とかそういったものが入っておるし、市民からそういった負担増を求めるといようなことが、ずいぶんと入っているように見受けられます。

したがって、以上の観点から私は反対ということを申し上げておきたいと思います。

○議長（長谷川建策君） 原案に賛成の方ございませんか。坂本議員。

○議員（5番 坂本 光広君） 15号について賛成の意見を述べさせていただきます。

近頃予算、230億円超えております。その中で、財政自体苦しい中で、どうやっていくかということ、やはりしっかり皆さんで考えていかなければいけない、そういうための課だと思っておりますので、これをつくることに賛成いたします。

○議長（長谷川建策君） ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） これで討論を終わります。

これより議案第15号を採決します。

本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立16名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。

よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第6、議案第16号、由布市個人情報保護条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これより議案第16号を採決します。

本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。

よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第7、議案第17号、由布市固定資産評価審査委員会条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これより議案第17号を採決します。

本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。

よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第8、議案第18号、由布市長等の給与の特例に関する条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これより議案第18号を採決します。

本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。

よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第9、議案第19号、由布市職員の給与に関する条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

討論はありませんか。首藤善友君。

○議員（1番 首藤 善友君） 議案第19号、これは、職員給与の減額ということで、現在、岸田総理も財界に賃上げを要請する、こういう事態であります。由布市の職員も長いこと減額をして、ま、2年間ぐらいはしなかったときもあると聞いておりますが、職員のそういうコロナ禍で頑張っている。また生活向上、そういった観点、景気対策、これ職員の給料というのは、ほかの民間の給与にも反映していくということで、非常に経済に与える影響が多いと、したがってそういった点からも、この職員の給料の抑制、これには反対をします。

○議長（長谷川建策君） 賛成者、討論ありませんか。佐藤孝昭君。

○議員（3番 佐藤 孝昭君） 3番、佐藤孝昭でございます。賛成の討論をさせていただきます。この案件につきましては、一応期末手当ということでございますが、先ほど、反対討論にありました職員の給与のことも含めて言われておったようでございますけども、我が委員会でも市長と職員組合との協議もしっかり行われているということも確認しましたし、職員の納得の上で、業

務遂行のモチベーションは下がることもないというようなことを確認をしておりますので、この財政難の中で職員の方々の御協力をいただけるということを非常にありがたいと思うところでもありますので、賛成の討論とさせていただきます。

○議長（長谷川建策君） ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） これで討論を終わります。

これより議案第19号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立16名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

○議長（長谷川建策君） 次に、日程第10、議案第20号、由布市職員の給与の特例に関する条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

討論はありませんか。首藤善友君。

○議員（1番 首藤 善友君） この議案第20号についても、職員のそういった手当の減額につながってくるというように思っております。これについても反対いたします。

○議長（長谷川建策君） 賛成討論の方ございませんか。加藤裕三君。

○議員（8番 加藤 裕三君） 賛成の討論をさせていただきます。

先ほど、議案第19号と同じく、市長、そして職員労働組合、職員の皆さんの合意の上での議案でございます。モチベーション下がらないようにということで、職員も一生懸命、市のために頑張っているということでありますので、賛成の討論といたします。

○議長（長谷川建策君） ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論を終わります。これより議案第20号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立16名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

○議長（長谷川建策君） 次に、日程第11、議案第21号、由布市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。
討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これより議案第21号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

○議長（長谷川建策君） 次に、日程第12、議案第22号、由布市使用料及び手数料条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。
討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これより議案第22号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。本案は委員長報告のとおり可決されました。

○議長（長谷川建策君） 次に、日程第13、議案第23号、由布市国民健康保険税条例の一部改正についてを議題として、質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。
討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これより議案第23号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。本案は委員長報告のとおり可決されました。

○議長（長谷川建策君） 次に、日程第14、議案第24号、由布市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。
討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これより議案第24号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。本案は委員長報告のとおり可決されました。

○議長（長谷川建策君） 次に、日程第15、議案第25号、由布市都市公園条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。
討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第25号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。本案は委員長報告のとおり可決されました。

○議長（長谷川建策君） 次に、日程第16、議案第26号、由布市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。
討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これより議案第26号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。本案は委員長報告のとおり可決されました。

○議長（長谷川建策君） 次に、日程第17、議案第27号、由布市狭霧台園地の指定管理者の指定についてを議題といたします。

ここで、地方自治法第117条の規定により、由布岳南山麓景観保全機構の顧問であります加藤幸雄君の退場を求めます。

〔11番 加藤幸雄君 退場〕

○議長（長谷川建策君） 議案第27号について質疑を行います。質疑はありますか。

甲斐裕一君。

○議員（12番 甲斐 裕一君） 12番、甲斐でございます。委員長にお聞きします。

トイレの件ですが、ここにはるる説明があるようにありますが、今後の計画とか、そういうのは話がなかったのでしょうか。

○議長（長谷川建策君） 田中真理子さん。

○総務常任委員長（田中真理子君） 計画についてというよりも当面、今、水が使えないので、タンクを設置すると。その後、あそこ地理的になかなか不便などこなんですけど、水源に向けての話合い等をしながら早めの対応をしていかないと、今、本当に非常に水に困っていますので。手洗いの水とか、トイレの水とか。今のところタンクはありませんので、とりあえずはタンクを設置し、それからしていくということは話をしました。

だから、非常にお客さんも多いので、皆さんに不便かけていますので、とりあえずはタンクの設置をし、それから水源の確保に向けて検討していくということにしております。

○議長（長谷川建策君） ほかにございませんか。吉村益則君。

○議員（6番 吉村 益則君） 委員長にお伺いします。

報告のとおり、トイレの件、それから指定管理者の候補者の件、いろいろ二方向から問題点とか、指摘がされておりました。しかし、この議場の中に関係者が居て、今退席をされた関係者もいらっしゃいます。そういう方についての質疑等はあったのでしょうか。

○議長（長谷川建策君） 田中真理子さん。

○総務常任委員長（田中真理子君） 本人に対して、委員会からの質疑ということですか。

それはありませんでした。それはしておりません。

○議長（長谷川建策君） 吉村益則君。

○議員（6番 吉村 益則君） 私たちは議員であります。議員という立場の中で、そういう組織の中で役員というふうな、名誉職ではありません。やはり、実働的な役であるべきだと思っておりますし、やはりそういう方の意見も聞く必要があったのではないかと思っております。

以上です。

○議長（長谷川建策君） 田中真理子さん。

○総務常任委員長（田中真理子君） 委員会の中では聞いておりませんが、個人的には、いろいろとお伺いはいたしました。委員として顧問という立場でありますので、南山麓に対しましてもそれなりの努力はしてほしかったなというのが私個人的な意見ではありますけど、そう思いました。そういう意見は出ました。

○議長（長谷川建策君） ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑を終わります。これから討論を行います。討論はありませんか。甲斐裕一君。

○議員（12番 甲斐 裕一君） 反対とか賛成とかないんですけど、今この狭霧台は非常に……。
(発言する者あり)

○議長（長谷川建策君） 反対討論です。

○議員（12番 甲斐 裕一君） 反対でございますけど、この狭霧台は非常に訪れる観光客、それから、やはり地元の人たちも狭霧台は非常に愛しているんじゃないかなと思っております。

そういう中で今一番気になるのは、管理者の気持ちも聞いてないようでありましたし、その中で、特にトイレについて、もう数年使えないような状態であります。このトイレについて今後の計画、それから、どのように管理していくのか、それをお聞きしたかったと思います。

以上です。

○議長（長谷川建策君） 他に討論はありませんか。鷲野弘一君。

○議員（17番 鷲野 弘一君） 賛成の立場で討論させていただきます。

今回、見に行きましたが、大変お客さんも多い、うちの委員長も報告の中で述べられたとおり、やはり、これは東の玄関口であると。湯布院には道の駅もあります。東西両方ありましてお客さんも両方多い、私たちが現場確認に行ったときにもやっぱりお客さんが朝からずっと来られていたと。そういう中で、現状のトイレが使われないことに対して、もう少し早く手を打つべきだったというふうに私は思っております。

今回、うちの委員会においても、これは専決処分でも早くしてトイレを使えるようにタンク設

置をしてほしい。タンク設置をすれば、今使っている井戸のポンプの水が出るようになれば、またそのタンクに入れば両方使えるようになるということで、一石二鳥というわけではないですけど、そういう改善策もいい——やはり、どうしてもこの玄関口を南山麓に守っていただきたいというふうに私たち思っておりますので、賛成として討論させていただきます。

○議長（長谷川建策君） 太田洋一郎君。

○議員（10番 太田洋一郎君） 私も賛成の立場で討論させていただきます。

反対討論の中でもありましたけれども、やはり、お客様に不自由をかけないようにということの趣旨であったろうというふうに思っております。

そういった中で、総務委員会としては、しっかりと早急に対応するようということでお話をさせていただきました。また当日、現場視察のときに、物品販売場の管理者の方からも十分と事情を聞く時間も設けていただきました。そういった中で、コロナの影響もあってというふうなこともございましたが、やはり次回、これが可決になりましたら、東の玄関口としての意識をしっかりと持っていただきたいというふうな意見も付しながら賛成をしたいというふうに思っております。

今後、ますます観光客が増える中で不自由がないようにということで、行っていただきたいというふうな思いで賛成の立場で討論させていただきます。

○議長（長谷川建策君） ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論を終わります。

これより議案第27号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員16名中起立15名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

ここで、加藤幸雄君の入場を許可します。事務局、お願いします。

〔11番 加藤幸雄君 入場〕

○議長（長谷川建策君） ただいま、議案第27号につきまして可決されましたので、お知らせいたします。

ここで、暫時休憩をいたします。再開は11時15分といたします。よろしく申し上げます。

午前11時01分休憩

.....
午前11時15分再開

○議長（長谷川建策君） 再開します。

○議長（長谷川建策君） 次に、日程第18、議案第34号、令和4年度由布市一般会計予算を議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

討論はありませんか。首藤善友君。

○議員（1番 首藤 善友君） この由布市一般会計予算ですが、コロナによって非常に多くのことが影響が出ております。私は、由布市の中で以前から求めておりますが、湯布院観光ということ考えたときに、やはり由布院の駅前辺りに簡易な検査所を作るべきだと、大分と別府は作っておりますが、そういう対策がこの湯布院観光を考えても非常に——先ほども狭霧台の話が出ましたが、非常に重要だと考えております。そういった予算が増えなかったのか、非常にその点が残念でありませぬし、また、農家に対するさまざまな——去年は、米価が30キロで1,000円下がりましたが、国のほうも水田の交付金辺りが、2026年からは水張りをしないと直接支払いのお金なんかが出ませんよと、米を作らずに畑地化をして、そして畑地化するというのは、耕盤を削るんですね、水の排水をよくする、それを再びまた盤を作って水田に直さなければ、中山間の直接支払いのお金は出しませんよというのが、国会でもそういうふうにされておりますが、また、畜産農家などで飼料作物、これ10アール、3万5,000円が、これも大きく削られております。

そういった今、農家を支えるというようなのが、この市政の中でもこの予算の中に現れてくれることを期待しておりましたが、非常にその点でも残念でなりません。

さまざまな市政の中も大変いろいろ困難だと思いますが、困難なときにどうこれにメリハリをつけて市民生活を支えていくかというそういった予算付けがされる、そのことが一番大事だと思っておりましたが、そういう点では極めて不十分であります。この一般会計予算には、反対の立場を申し上げておきます。

○議長（長谷川建策君） ほかに討論、賛成討論ありませんか。高田龍也君。

○議員（4番 高田 龍也君） 賛成の立場から討論させていただきます。

今、議員おっしゃるように反対の立場での討論がありましたが、我が由布市議会は予算委員会を作り、また、さらなる分科会も作り、慎重審議をしてまいりました。反対するのであれば、対案等を示していただき、私見を述べる場でなく、由布市民の生活をどのように向上させていくかということ予算委員会と分科会で述べるべきであったのではないのかなと思います。その上で、行政とともに新年度に向けての新しい予算組を由布市議会はやってきたと思いますので、この予算案に関しては可決すべきだと思います、賛成の意見とさせていただきます。

○議長（長谷川建策君） ほかにありませんか。加藤裕三君。

○議員（8番 加藤 裕三君） 賛成の立場で討論いたします。

今回の当初予算、市長からの説明の中でも、ウイズコロナ、そしてアフターコロナを見据えた中での特別枠、さらなる大きく——対策としては、予算規模も拡大しつつある。そしてコロナ禍で税込等が、減収が見込まれる中での予算配分を十分しているというふうに認識しております。

今後、コロナの状態もあるかもしれませんが、この予算で何とか由布市が乗り切っていただきたいという気持ちも含めて、賛成の討論といたします。

○議長（長谷川建策君） ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） これで討論を終わります。

これより議案第34号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立16名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

○議長（長谷川建策君） 次に、日程第19、議案第35号、令和4年度由布市国民健康保険特別会計予算を議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

討論はありませんか。首藤善友君。

○議員（1番 首藤 善友君） この国民健康保険ですが、由布市は、大分県内でも高いほうに入っております。市民の中には農家の米の暴落じゃないけど、大変な状況の中で毎日過ごしております。そういう点でも、今、基金が随分とあると思いますが、それらの基金の一部を取壊してでも、やはり下げる、その努力をすべきだと思います。従って、この国保特別会計予算については、反対をいたします。

○議長（長谷川建策君） 賛成討論はありませんか。佐藤郁夫君。

○議員（13番 佐藤 郁夫君） 私は賛成の立場で討論の参加をいたします。

この予算、私も見ました。保険税が6億円、全体で40億円、給付含めて39億円で、やはりその介護保険制度も含めて、公的な部分でやっぱり出していく。そういう状況の中で市民が安心して国保に加入すると、そういう立場になれば、やはりこの制度維持のため、また全社会的な保障制度の維持のためには、きちっとこういう制度がないと——これはアメリカ等だと何百万もかかるんですね、お医者にかかれば。そういうことを思えば、やはりきちっとした政府の下で国、

県の補助、また市の補助等々、負担もございませぬけれども、それよりは、利用者が多く利用しているという現状が保険税に反映しているというそういう認識でありますので、健康保険、その制度を維持するためには、きちっとしたこの予算を組んで対応を市民のためにすべき、そういうことで賛成討論といたします。

○議長（長谷川建策君） ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論を終わります。

これより議案第35号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立16名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

○議長（長谷川建策君） 次に、日程第20、議案第36号、令和4年度由布市介護保険特別会計予算を議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

討論はありませんか。首藤善友君。

○議員（1番 首藤 善友君） 議案第36号、この介護保険、これ毎年、大分合同新聞に「由布市が大分県で一番高い介護保険料」というのがもう何年か出ております。市民の中には、なぜこんなに高いのか、下げてほしいという声が多く聞かれます。

現在、介護保険の準備基金として1億8,700万円あると思いますが、そのうち大体7,600万円ぐらいを活用すれば、大分県の平均5,955円ぐらいまで、引下げられると思います。この準備金を使ってでも引下げに努力すべきだというふうに思います。そういう点で第36号について反対します。

○議長（長谷川建策君） ほかに討論、賛成討論の方。平松恵美男君。

○議員（9番 平松恵美男君） この件につきましては、首藤議員も教育民生委員でありますし、その議論の中でいろいろなお話をいただきました。

今回につきましては、主に保険給付費の増額によるものというような説明をいただいております。そういう中で、私はこの議案に賛成の立場でございます。

以上です。

○議長（長谷川建策君） ほかに討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これより議案第36号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立16名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

○議長（長谷川建策君） 次に、日程第21、議案第37号、令和4年度由布市後期高齢者医療特別会計予算を議題として、質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

討論はありませんか。首藤善友君。

○議員（1番 首藤 善友君） 議案第37号、これは後期高齢者医療の特別会計ですが、75歳以上のお年寄り、これは別の保険ということとされておるということであります。

10月からは医療費が2割負担、2倍化、そういうふうになろうとしております。そういう点から見ても、この特別会計のこれには反対をいたします。

○議長（長谷川建策君） ほかに討論ありませんか。坂本光広君。

○議員（5番 坂本 光広君） 実際のところこの制度に関しましては、国のほうから——今、全て県が一括してやっております。そういう意味でそれに倣ってやっていくというのが、普通というか、やり方でございまして、由布市のみ、それから外れる、それは非常によくないことだと思っておりますので、賛成いたします。

○議長（長谷川建策君） 吉村益則君。

○議員（6番 吉村 益則君） 保険料が高いということは、いろいろな原因があると思っております。ただ単に料金が高いから駄目だ、安いからいいんだということではないと思っております。

しかも由布市については、介護施設、そういう施設の質も量も充実しているものだと思っております。そういうことの要因がこの金額に反映しているものと思っております。

以上の理由で、賛成の立場で討論をさせていただきます。

○議長（長谷川建策君） ほかに討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これより議案第37号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立16名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。本案は委員長報告のとおり可決されました。

○議長（長谷川建策君） 次に、日程第22、議案第38号、令和4年度由布市農業集落排水事業特別会計予算を議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第38号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。本案は委員長報告のとおり可決されました。

○議長（長谷川建策君） 次に、日程第23、議案第39号、令和4年度由布市水道事業会計予算を議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これより議案第39号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。本案は委員長報告のとおり可決されました。

ここで、暫時休憩します。

午前11時30分休憩

.....

午前11時30分再開

○議長（長谷川建策君） 再開します。

お諮りします。ただいま、市長から追加の報告1件、議案1件並びに議員発議として発議1件及び各委員会から閉会中の継続審査・調査申出書が提出されております。ついては、この提出案

件4件及び会議規則第166条の規定による議員派遣の件についての計5件を日程に追加し、追加日程第1から追加日程第5として、議題を追加したいと思います。これに異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 異議なしと認めます。よって、この5件は、追加日程第1から追加日程第5として議題とすることに決定しました。

追加日程第1. 報告第9号

追加日程第2. 議案第40号

追加日程第3. 発議第2号

○議長（長谷川建策君） 追加日程第1、報告第9号から追加日程第3、発議第2号を一括して上程します。

提出者に提案理由の説明を求めます。まず、報告第9号及び議案第40号について、市長。

○市長（相馬 尊重君） それでは、ただいま追加上程されました議案につきまして、提案理由を御説明いたします。

本定例会で審議をお願いいたします追加案件は、報告1件、議案1件でございます。

はじめに、報告第9号、専決処分の報告については、市道の管理瑕疵による事故の和解及び損害賠償を地方自治法第180条第1項の規定により、専決処分したことについて、同条第2項の規定により報告するものでございます。

次に、議案第40号、由布市介護保険条例の一部改正については、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減じた被保険者に対して介護保険料を減免するため、介護保険法第142条の規定により、条例の改正を行うものでございます。

詳細については、担当課長より説明をいたします。何とぞ慎重な御審議の上、御賛同いただきますようお願いいたします。

○議長（長谷川建策君） 市長の提案理由の説明が終わりました。

次に、発議第2号について、15番、佐藤人己君。

○議員（15番 佐藤 人己君） 発議第2号、由布市議会委員会条例の一部改正について。上記の議案を別記のとおり地方自治法第112条及び由布市議会会議規則第14条第1項の規定により、提出します。

令和4年3月22日。由布市議会議長、長谷川建策殿。提出者、由布市議会議員、佐藤人己。以下賛成者、議運の委員全員でございます。

提案理由。行政組織の改編に伴い、条例の改正を行うことによるものです。

裏面を御覧ください。まず、「防災安全課」を「防災危機管理課」に改め、「財源改革推進

課」を加えるものであります。施行日は令和4年4月1日からであります。

以上、提案をいたします。御賛同のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（長谷川建策君） 以上で、報告1件、議案1件並びに発議1件の提案理由の説明が終わりました。

次に、報告第9号について、詳細説明を求めます。建設課長。

○建設課長（佐藤 洋君） 建設課長です。

報告第9号、専決処分報告について、詳細説明を申し上げます。

報告第9号、専決処分報告について。地方自治法第180条第1項の規定により、和解及び損害賠償の額を定めたことについて、同条第2項の規定により報告する。

令和4年3月22日提出、由布市長。

裏面を御覧ください。専決処分書です。令和4年3月14日、専決処分を行っております。

次ページには、和解内容及び損害賠償の額を記載しております。

事故概要としましては、令和4年1月17日午後7時頃、由布市庄内町大龍1255番地4先の市道内川野畑線及び市道西鶴山鶴線の交差点において、甲の管理する市道横断側溝に設置していた側溝蓋が落ち込んでおり、乙の所有する自動車が通行する際に当該横断側溝に前輪タイヤが落ち込み、乙の車両に損害を与えたものです。

和解条件としましては、甲は乙に対し、過失割合50%分に当たる本件事故に係る損害賠償金の支払義務があることを認め、損害賠償額3万4,744円を支払うものです。

次ページには、現場や車両の破損状況を示す写真を掲載しております。

以上でございます。

○議長（長谷川建策君） 次に、議案第40号について詳細説明を求めます。高齢者支援課長。

○高齢者支援課長（工藤 由美君） 高齢者支援課長です。

議案第40号について、詳細説明をいたします。

議案第40号、由布市介護保険条例の一部改正について。由布市介護保険条例の一部を改正する条例を別記のように定める。

令和4年3月22日提出、由布市長。

裏面を御覧ください。由布市介護保険条例の一部を改正する条例につきましては、介護保険法142条、保険料の減免等の規定により、新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる場合等における保険料の減免期間を延長するものです。減免対象となる保険料の納期限は「令和5年3月31日」までとなります。

以上で説明を終わります。

○議長（長谷川建策君） 詳細説明が終わりました。

お諮りします。ただいま上程され議題となっております報告1件、議案1件並びに発議1件については、会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略し、全員による審議にしたいと思いますが、これに異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 異議なしと認めます。よって、委員会付託を省略し、全員による審議とすることに決定しました。

これより審議に入ります。

まず、追加日程第1、報告第9号、専決処分の報告についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。佐藤孝昭君。

○議員（3番 佐藤 孝昭君） 報告第9号について、お尋ねいたします。

まず、これが起こった原因というのは、どういうふうに建設課長お考えでしょうか。

○議長（長谷川建策君） 建設課長。

○建設課長（佐藤 洋君） 建設課長です。お答えいたします。

当該の事案が起きましたこと、車両の運転者等に御心労与えましたこと、それから、再びこうやってこの議会で報告することになりましたこと、謹んでお詫び申し上げます。

当該箇所は昨今、大型トレーラーとか近くに工場もあることから、そういった資材を運ぶ大型トラック等が頻繁に通っているような形です。ちょうど交差点部分では、大型車がハンドルを切る際にねじれるような形になっているんじゃないかなと思っておりますし、そういったことが原因ではないかと思っております。

早速、うちのほうでも抜本的にその部分を改修するように今、指示をしているところでございます。

以上でございます。

○議長（長谷川建策君） 佐藤孝昭君。

○議員（3番 佐藤 孝昭君） ここの場所が、今議案の報告の第3号でも起こったことが、1時間後の報告だったと思います。なので、立て続けにここの場所で、1時間の間でこういうことが起こっておるといことなんですけども、この場所というのが、私が住んでいるところの地域の上のところでございます。今、原因追及についてお聞きしましたそのトレーラー、木材を積んだトレーラーが結構頻回に通っております。なので、この側溝の蓋じゃあ耐えかねるというようなことは考えられて然りかなと思っております。

先ほど原因のところをいくと、この発生した時間が、午後8時、午後7時とあるんですけども、この時間非常に暗いんですね。この時間暗くて、このカーブっていうのがあんまり車の通りないので、スピードも出したまま曲がられたのかなという感じもあります。そのときに、その下の側

溝が崩れているのが見えずに、はまり込んでこういう事故になっているということを推測されま
す。

課長、この地域、7時、8時、電気を消して車で通ったこととかございますか。真っ暗なんで
すよ。結局この場所、公共施設のカントリーパークや、いろんな公共施設、それから誘致された
企業もあって、三交代やら何やらで深夜も車通っているんです。このところで、外灯も真っ暗で、
こういう道路がさらにこんなへこんだ事故が起こるようなことじゃ非常に安心してこの場所を通
れません。

ですので、先ほど原因追及はどうされたのかというところで、トレーラーという話だけだった
んですけど、本来は夜の外灯がないっていうのが非常に寄与されていると、これが原因の一つで
も私はあると考えています。なので、こういったこの原因追及はしっかり、トレーラーだけで
はなくて、トレーラーっていうのが通ることがもう1年近く、あの上に木材会社が出てトレー
ラーの量が多くなって、今までは想定していなかったものが通って、こういうものが壊れていっ
ているところが見うけられるんです。なので、こういうことは起こりえた話なんだと私は思っ
ていますので、今後、その誘致、それからそういうトレーラー、トラックが今までは通っていな
かったけれども、誘致をする上で、そういう市道とかにそういうトレーラーが毎回通るとい
うことになったときに、一度道路整備の維持管理の在り方、パトロールのやり方、しっかり考えてい
ていただきたいと思うんですけども、課長どうですか。

○議長（長谷川建策君） 建設課長。

○建設課長（佐藤 洋君） お答えいたします。

今、議員から御指摘のあったとおりでと思います。今後さらに、今、実質、道路パトロールっ
ていうのがなかなかうまくいっていないのは正直申し上げます。

ただ、こうやって議会のたびにこういう報告になるっていうことを真摯に受け止めております。
今後やはり、この定期のパトロールっていうのを少ない人員ではありますが、そういった中で何
とかやっていきたいと思えますし、もう少し異常箇所を発見するようにパトロールしなきゃ意味
がないので、その辺も十分改めて、今後の道路維持管理に努めていきたいというふうに思います。

○議長（長谷川建策君） 佐藤孝昭君。

○議員（3番 佐藤 孝昭君） しっかりその辺は——もう何年前からもう、やはりパトロールの
在り方、人員の配置もあるんだと思うんですけども、しっかりしていただきたいと思うんです
が、建設課だけじゃなくて、この施設の周りには公民館、それから、カントリーパークをしてい
るスポーツ振興課が管理しているところもあります。そういった課も自分事になって、こうい
ったところの目線で——やはり暗いんですね、夜、この8時とか真っ暗ですよ、ヘッドライト消したら
真っ暗で周り見えませんよ。こういうような状況で、こういう箇所を一般の人は安心して通って

る中で安心じゃなかったということになっているので、やはり全課上げて、この課上げてというよりも、せめてあそこをスポーツ振興課なり、学校教育課なりも自分たちが使っている、市役所の職員が通っているわけですから、そういった点をしっかり見直していただきたいと思うんですが、総務課長、最後にその点を。

○議長（長谷川建策君） 総務課長。

○総務課長（佐藤 正秋君） 総務課長です。お答えいたします。

議員言われるように、確かにそういったパトロールというのは非常に重要になってくると思います。言われるように、あそこには給食センターあり、公民館あり、スポーツ施設ありといったことで、そういった形の中で各課連携含めて、今、道路状況等を通知できるゆふぽ等ありますので、そこら辺を含めてまた職員にはしっかり指導をしていきたいというふうに考えております。

以上でございます。

○議長（長谷川建策君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑を終わります。

次に、追加日程第2、議案第40号、由布市介護保険条例の一部改正についてを議題とします。

質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これより議案第40号を採決します。本案は、原案のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

次に、追加日程第3、発議第2号、由布市議会委員会条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これより発議第2号を採決します。本案は、原案のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立16名〕

○議長（長谷川建策君） 起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決されました。

追加日程第4. 閉会中の継続審査・調査申出書

○議長（長谷川建策君） 次に、追加日程第4、閉会中の継続審査・調査申出書の件を議題とします。

各常任委員会及び議会運営委員会の各委員長から、会議規則第111条の規定により、お手元に配付しておりますように、閉会中の継続審査、調査の申出があります。

お諮りします。各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続審査・調査することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） なしと認めます。よって、各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続審査・調査することに決定いたしました。

追加日程第5. 議員派遣の件について

○議長（長谷川建策君） 次に、追加日程第5、議員派遣の件についてを議題とします。

会議規則第166条の規定により、お手元に配付しました内容で議員を派遣することにしたいと思いますが、これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長谷川建策君） 異議なしと認めます。よって、議員派遣の件については、お手元に配付しました内容で議員を派遣することに決定しました。

○議長（長谷川建策君） 以上で、今定例会に付議されました案件は、全て終了いたしました。会議を閉じます。

これで、令和4年第1回由布市議会定例会を閉会します。皆様、大変御苦勞でございました。

午前11時49分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長

署名議員

署名議員